

## 第38回理事会・第20回評議員会報告書

(財)おかやま環境ネットワーク

日時：2007年10月13日(土) 10:00~11:45

出席：理事会=17名(内委任6)、評議員会14名(内委任6)

議長：青山、 議事録署名人：安場、山本

### 〔報告・承認事項〕

1. 2007年9月末決算報告、会費納入状況報告がありました。  
2007年度9月末会費納入状況は、個人80・団体44・法人75・合計199会員です。昨年同期の会員数を33下回っています。個人・団体はほぼ昨年並みですが、企業会員の納付が昨年よりも29下回っています。企業へのアプローチについては、企業会員のメンバーなどと相談しながら、対応を検討することになりました。9月までの決算状況は、法人会員の会費の納入が計画よりもおこなっているため、会費収入は予算比約40万円・前年比約60万円マイナスとなっています。事業収入も予算・前年ともに下回っていますが、企業環境塾の開講の月ずれ・参加費無料での企画の開講などの影響です。事業費は、講師料などが不要の企画があったことなどもあり、予算・前年ともに下回っており、管理費も同様です。当期収支は112万円の黒字ですが、予算比約18万円、前年比約9万円悪くなっています。
2. 中間監査の報告がありました。  
中間監査が行われ、会計諸帳簿・現金・預金・領収書綴り・支払い明細綴りなどの点検を行いました。指摘事項は、特にありませんでした。
3. 事業などの報告がありました。  
環境講座「自然と暮らし」が開講しました。新規受講者は25名で昨年よりもやや下回っています。ただし、昨年の受講者の参加もありますので、参加者総数はほぼ昨年並みです。  
企業環境塾が開講しました。今年度は5社10名の参加です。参加者が減ってきているため、企画の見直しが必要となっています。  
ホテル連絡会と第5回ホテルフォーラムの最終企画の概要が報告されました。ホテル連絡会では、活動交流・ホテルフォーラムの検討を行いました。また、この間の活動をふまえて、まとめをしてはどうかという提案があり、その方向とまとめの視点が確認されました。まとめについては、ホテルフォーラムの席上で検討委員を呼びかけることにしています。  
環境家計簿PJの報告がありました。データ提供者は昨年よりも多くなっています。2008年の環境家計簿カレンダーの内容を検討し、初稿を入稿しました。テーマ別講座「電化住宅は環境にやさしいか？」は、50名近い申込が上がっています。  
会議交通費の清算の際に、4000円の不足金が発生したことが報告されました。今後、会計処理規則にもとづく点検などを徹底します。

### 〔協議・決定事項〕

1. 県より来年度から開始する「環境学習協働推進事業」への参加の要請があり、そのための準備会に参加することが提案され了承されました。「環境学習協働推進事業」は、昨年の「環境情報学習プラザ」を受け継いで計画されているもので、県と環境NPOが協働して、より効果的な環境学習を推進しようというものです。ネットワーク作りの支援・そのための情報発信システムの整備をすすめ、環境学習協働推進広場などを開催する計画です。将来構想や計画の具体化に不十分な点もありますが、準備会に参加して、環境NPOの活性化に生かせるように努力することになりました。おかやま環境ネットワークとして、この事業に直接参加できないようなNPOの意見・要望を反映できるようにとの意見が出されました。
2. 2008年度(第10回)環境活動団体助成事業の提案があり、確認されました。今年度と同様に150万円を上限に助成をおこないます。11月に募集をし、助成検討会を経て、2月理事会で決定します。
3. 日本環境会議水島大会実行委員会への参加要請があり、参加することに決定しました。

次回理事会 12月8日(土)15時~17時、オルガ5F会議室スカーレット

次回評議員会 2月9日(土)10:00~12:00、オルガ5F会議室スカーレット